

高 大山不二夫さんが母校へそれぞれ寄贈 高山小学校・中学校へウォータークーラー冷水器を寄贈

高山小学校・中学校の卒業生である大山不二夫さんが、9月に母校へウォータークーラー冷水器をそれぞれ1台ずつ寄贈されました。

10月15日には、役場庁舎内で感謝状贈呈式が行われ、永野町長から感謝状が手渡された後、高山小学校・中学校の生徒代表2名からお礼の手紙が贈られました。

実際に使っている生徒からの感謝の声に、寄贈された大山さんも大変喜んでいらっしゃいました。



町 22年続く助け合い、交通遺児の力になりたい 交通安全協会が県交通被災者たすけあい協会へ寄附



11月9日、町交通安全協会が10月のやぶさめ祭りで集めた義援金を県交通被災者たすけあい協会へ寄付しました。この取り組みは平成8年から行われており、今年は50,831円が集まり、交通遺児の支援活動に使われます。

肝付警察署敷地内の交通安全会館で贈呈式が行われ、義援金を受け取った県交通被災者たすけあい協会の坂元重俊事務局長は、「日頃から熱心な活動をしていただき、大変感謝しております。鹿児島県内122名の交通遺児のために有効に使わせていただきます。」と話されました。

内 之浦港周辺海岸ボランティア清掃活動

10月31日、早朝から肝付町シルバー人材センター20名が台風等の高潮により打ち上げられたゴミや木切れなどをボランティアで清掃活動を実施され、ペットボトル、空缶や木切れなど多くのゴミを拾い集めることができました。

今後も、ロケットの打ち上げが予定され、町内外から多くの方々が訪れますので、これを機会にゴミのないきれいな町にしていきたいと思います。

